

SWOT分析

「小学校跡を活用して農家レストラン開業：何を切り札にするか？」

(26.7.6)

今後想定する状況（5年後）	
<p>(S:Strengths) 強み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 智頭町がレストラン改修で支援した。 ・ 女性ばかりで盛り上がっている。 ・ 山菜料理では各家庭の味に自信を持っている。 ・ 防災食の開発を四面会議システムで行っている。 ・ 集落の自発的な活性化活動から、智頭町の施策であるゼロ分のイチ運動を16年間取り組んできた。 ・ 各集落の実質的な連携ができる。 ・ 住民の思い出のある小学校跡を活用する。 ・ 地区の中心地であり、活性化となる事業の展開が可能だ。 	<p>(O:Opportunities) 外の環境：チャンス</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 猪・鹿・岩魚・ヤマメが山や川にいる。 ・ 山菜が豊富である。 ・ 岡山県に隣接している。 ・ 京阪神から車で2時間圏内である。 ・ 高速バスの停留所がある。 ・ 鳥取自動車道が開通した。 ・ 町内にレストランが無い。
<p>(W:Weaknesses) 弱み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢化率が高い。 ・ 男性群は他人事にしている。 ・ 地区全体の取り組みとして経営ができるか不安である。 ・ 引っ込み事案である。 ・ 女性中心とする初めての試みである。 ・ 農家レストランの経営は地域初めてである。 ・ 果たして経営できるか不安がある。 ・ 構成は60歳前後の女性である。 ・ 経営に携わった者がいない。 ・ 山菜料理で勝負は難しいと思っている。だが、味はバラバラだ。 	<p>(T:Threats) 外の環境：ピンチ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 岡山県境に高速道から下りるとレストランがある。 ・ 高速道から離れている。 ・ 町内の高齢化率は年々上がっている。 ・ 隣の町に猪・鹿肉の加工場ができた。 ・ 鳥取市内から50キロメートルと遠い。